

## 展覧会情報

### 企画展「地球と地図の大ロマン」

会場 地図と測量の科学館  
電話029-864-1872

期間 平成19年5月29日(火)～7月22日(日)

### 外邦図で見る戦前のアジアと世界IV-太平洋一

会場 岐阜県図書館2階 世界分布図センター  
電話058-275-5111

期間 平成19年5月26日(土)～7月26日(木)

### 絵地図に見る美濃の姿～笠松陣屋絵図と宝暦治水～

会場 岐阜県歴史資料館  
電話058-263-6678

期間 平成19年4月5日(木)～9月27日(木)

## mini地図NEWS

### ■平成20年度から測量法の一部が変わる

測量法の一部を改正する法律案が平成19年5月23日に公布され、平成20年度から施行される見込みだ。

特に注目すべき部分は、測量において得られた成果の活用を一層促進するため、国が作成した地図等の基本測量の測量成果をインターネットにより提供する制度の創設、地図等の測量成果の複製等に係る規制の合理化を行う(国土地理院「測量法の一部を改正する法律案の概要」平成19年3月5日より、以下同)等、ネットワーク時代に合わせていることだ。

昭和24年に制定された測量法は、国土地理院が測量した地図の営利目的の複製を禁じており、非営利目的の複製の場合も、国土地理院などの個別の承認・許可が必要とされた。

今回、承認を要する条件を、測量に使用するため、刊行を行うため、又はインターネット等により不特定多数

の者に提供するために複製しようとする場合に限定する。さらに、国土地理院が作成した地図等について、その刊行に加え、インターネットでも提供を行う。これにより、地形図データ等をインターネットで購入することが可能となる。

また、内部資料としての利用など、地図やデータの正確性が問われない用途に関しては承認を不要とし、営利目的の場合でも、状況に応じて個別に対応としている。加えて、公共測量成果の複製、使用承認申請などの申請手続きをワンストップ化することにより、利便性を高めるとしている。

ブログ等でも、いままで厳密だった測量成果の利用制限に一定の枠をはめ、一般利用の利便性を図る方向に改正されたという意見が多く見受けられた。

サービスの具体的内容や利用料金などは施行までの1年以内に国土地理院が中心となりとりまとめられるようである。

(一部CNET Japanの記事を参考とした)

### ■地図のトレンドはクチコミ?

クチコミにより作成された地図や地図サービスがトレンドに?

(株)昭文社はクチコミ情報から作成したガイドブック「サーベイ神奈川 横浜・鎌倉」を平成19年5月29日発売する。神奈川県内で聞き取り調査した38,475件のアンケートから1,360施設を選択。利用者の評価によって掲載施設が決まるという。

一方、ニフティ(株)では、みんなでつくる地図サービス「@Nifty 地図・地域ガイド」を同年4月17日からスタートさせた。これは地図情報と利用者のクチコミによる地域情報サービスで、利用者のスポット投稿などにより地

域ガイドを作成するもの。投稿されたクチコミやクリップ数によって人気や話題のスポットの情報が入手できる。地図は(株)サイバーマップ・ジャパンの「マピオン」スクロール地図を使用しており、ルート検索などの機能もついているとのこと。(両社プレスリリースより)



## 地図絡み

### 第29回 氷河に囲まれたアラスカ州都 ジュノー

帝京大学理事 井口悦男

自動車社会が発達し、国の隅々まで立派なハイウェイ網が張られるようになるとは、欧米先進国で可能であっても、文化国家が看板倒れの島国では果たせぬ夢と、1950年代には旧東海道の国道1号線ですらまだ砂利道部分のほうが多く、まじめに思っていたことを思い出す。

一方現在、自動車普及中心地のUSAとカナダが接する東南アラスカでは、自動車道が、地域地域の中心市街からその周辺のみに限られ、お互いに連絡することなく、もちろん大陸内陸地に接続することもない、孤立道路の点在する特異な海岸地域となっている。

太平洋岸に険しい海岸山脈が走る沈水地形で、黒潮の先端が達する東南アラスカは降水量も緯度の割に多く、海岸まで谷々を下る氷河がよく発達しているので、沿岸道路はそこで終わりとなる。

したがって、むかしからの海上連絡の船が、いまま有効な交通手段である一方、小型機を含む空中連絡方式が日常的となる。氷河を横断する長大トンネルによる道路建設に進むより、航路を生かし空路を加えることで道路の不備を補う選択と見られる。

この北国に花々が咲き乱れる5月末から、いつとき、太平洋岸ツアーのクルーザーが、アラスカ各地に訪れ、州都ジュノーにも接岸する。岸壁近くの繁華街で鉱山用蒸気機関車を看板代わりにすえたバーには、白人の船員や蝶ネクタイ、タキシードスタイルの黒人給仕達がしばしの息抜きを楽しんでいる。その上空には、船客達を引き受けたセスナ機の群が、街背後数キロ先に一面に広がる氷原観光に舞い上がる音に思わず見上げてしまう。

氷河に着陸するほど豪華版ではないが、その末端見学は、街の北西20キロほどに大きなメンデンホール氷河が氷原から流下するのをバスで往復して見られる。ここで興味を引くのは、この谷間一帯がジュノーの新住宅街として広がっていることである。

そして、さらに下流の狭い海峡に面した三角州にジュノー空港がある。シアトル便を待つ折、



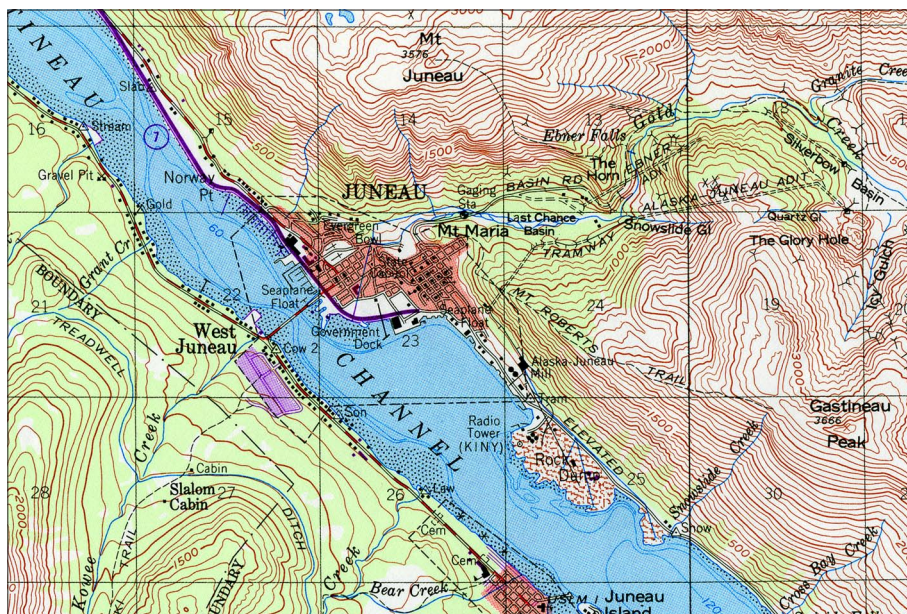
州都ジュノー

海峡対岸 ウェストジュノー (ダグラス島) から (96.5) アラスカ州全体からみると、東寄りのカナダ海岸ギリギリに細長く伸びる海岸山脈の海側小平野河口にある、金鉱山所在地近くの街として栄えた。いまま鉱石搬出口が東南側崖下に残る。写真右寄りに大型船が接岸。その左手、海岸線の曲がる所あたりから、山すそに沿い1本の繁華街がはじまる。なお、金鉱山のあったゴールドクリークは、写真左側日かげの岸と日なたの前山との間に、雪の残る奥山から手前の海峡に入る。

遅い夕陽のなかフェンス外に行く自転車や車の姿、家路をめざす風景に接し、何処とも同じに見えたが、じつは、周辺を囲む氷河の中の、緑の小平地という事実である。

北西方向に海岸沿いに、40マイル (約65キロ弱) で、その名の通りのエンドオブロードで終わる。東南方向には、さらに短かく4マイル少々 (約7キロ弱) で途切れる。

(07.0516)



ジュノー 63,360分1 合衆国地質測量局 1974写真修正による  
アメリカ大陸とダグラス島との間の狭いガスティノー海峡の大陸側、海岸山脈からの小流ゴールドクリークの作る三角州上に街がある。